



広報

くにもと

Mar 2025

No. 88

【編集・発行】国本地区づくり振興会

第15回 国本カルタ大会

令和6年

12月1日

【場 所】国本地区市民センター 大ホール

【主 催】国本地区青少年育成会

【参加者】86名（うち青少年育成会12名）



12月1日、市民センター大ホールで第15回国本カルタ大会が5年ぶりに開催されました。小中学校4校の校長先生をはじめ多くの方々に参加していただき大いに盛り上がりました。国本カルタは、子どもたちにこの地区の良さを知ってもらうために、地域の人々、絵札作成をした中学生など多くの方々の協力により作られたものですが、平成の時代を詠んだ内容のものもあるなど歴史を感じさせられながらカルタ取りを楽しんだようです。僅差で勝負は決まったようでしたが、表彰式では豪華賞品が笑顔と歓声の中で手渡され、この大会がまた開催できたことを嬉しく思いました。来年の開催を楽しみにしております。



第3回 リーダー研修会



2月15日

【場 所】国本中央小学校

【主 催】国本地区子ども会育成会連絡協議会

【参加者】47名

今年度3回目のリーダー研修会は5・6年生参加のお楽しみ会を開催しました。みんなでゲームをして親睦を深めた後はピザのトッピング体験。自分だけのオリジナルに仕上げた生地をピザ窯で焼き、出来立てのおいしさを味わいました。また、グループに分かれて楽しんだ国本カルタでは、国本を学ぶ良い体験となりました。お手伝いの保護者やボランティアの中学生と一緒にみんなで楽しい時間を過ごすことができとても良かったです。

令和6年度 くにもとYOU・遊・club

令和6年

12月15日

1月18日

【場 所】第1回 クライミングジム・ロッキー

第2回 国本生涯学習センター調理実習室

【主 催】国本生涯学習センター

【参加者】第1回 小1～5年生18名

第2回 小3～6年生15名と保護者

地域で活躍するプロを講師に迎え地域の良さを知らせ、地域の活性化を図る目的で第1回は岩原町にあるクライミングジム・ロッキーで、荒井店長から登り方や注意事項など指導を受けたあと、壁にセットされたいろいろなコースに小1から小5の18名の子どもたちが挑戦しました。第2回は、徳次郎町のグノンの折本代表を講師に、小3から小6の15名の子どもたちがシフォンケーキとパフェづくりを体験しました。どちらの回も参加した子どもたちは初めての経験を心から楽しみ、また参加したいと感想を述べていました。



令和7年 二十歳を祝う 成人のつどい 和やかに開催！

1 **12** **14:00▶15:30**
 【場 所】 ホテル東日本宇都宮
 【主 催】 宇都宮市二十歳を祝う
成人のつどい国本中学校区
会場実施委員会
 【参加者】 106名

やや肌寒い日でしたが、華やかに、厳かに国本中学校卒業生等106名が参加しました。

厳肅な雰囲気の中、前半の式典の成人代表による「誓いの言葉」では、成人としての意志と決意が力強く述べられ、後半の地域交流事業の「お礼の言葉」では、これまでお世話になった地域や恩師、家族への感謝の気持ちが心を込めて伝えられました。その後、恩師からのお祝いの言



葉や、実施委員（新成人）のメンバーが走り回って作成した恩師のビデオレターで会場は多に盛り上がりしました。

晴れの舞台であるこの日に、成人の皆さんの輝く元氣いっぱいの笑顔に触れ、若い力のエネルギーと希望に満ち溢れた姿がまぶしくも頼もしく感じました。

成人の皆様の今後ますますの活躍を心からお祈り申し上げます。

国央小スケートリンク完成 初すべり

2 **7**
 【場 所】 国本中央小学校内 校舎北側
 【主 催】 国本中央小学校PTA
 【参加者】 児童約60名・先生方数名



一緒にスケートリンクづくりをしました。その翌日から連夜PTA整備部が水まきをし、少しずつ氷を厚くしていったのですが、雨と気温の上昇で全部溶けてしまう事故に見舞われながらも2月7日ようやく完成することができました。国央小としては6年ぶりの完成だったそうです。当日の1時限目からスケートの授業が開始され、4日間にわたって児童たちはスケートを楽しむことができました。とてもよい思い出になったのではないのでしょうか。これからも伝統ある国央小のスケートリンクづくりを皆様のご協力により続けていきたいと思ひます。

国央小PTAが1月12日に今市スポーツセンターから重機とトラックをお借りし、児童、保護者先生方と

岩本観音の新春初詣

12 **31** **1** **3**
 下野三十三観音札所保存会会長
角山 久

岩本観音の初詣は初めてのことで、観音様が安置されている堂宇の中が土間のままのため、行うことに二の足を踏んでいましたが、12月初旬に匿名を条件に床上げ材料を提供してくださる方がおり、自治会の皆様のご協力で12月28日に床上げを完成することができました。

大晦日には保存会の役員6名が元旦に備え泊まり込みました。初日の出は6時40分頃でやや曇りがちでしたが、それでも寒さにめげず約40名の方がカメラを片手に集まりました。そのあとも次第に参拝者が増え、三が日には約400名の参加があり、甘酒とけんちん汁をふるまい、初詣を楽しんでいただきました。

最後に、ご寄付等をしてくださった方をはじめ、多くの方にご協力いただいたことを感謝いたします。



ふれあいウォーク

12 **8**
 【場 所】 国本地区内
 【主 催】 国本地区づくり振興会生涯学習部会
 【参加者】 67名

14回目となった今回は、「ゆずの里と景観コース」というサブタイトルで国本地区の北西部を巡りました。国本地区市民センターを出発し、岩本観音⇒日枝神社⇒坂下・二ヶ山遺跡⇒藤本館・滝明寺跡⇒野州人車軌道跡を巡る約7.5kmのしっかりと歩くコースでした。



ポイントで、ふるさと再発見探訪の会の川村泰一さん、増田宗夫さんの解説をいただき、坂下・二ヶ山遺跡では、所有者の福田収さんに出土した実物の石器類を見せていただくなど、感動と歴史に思いをはせながら、豊かな自然と歴史的資源に恵まれた国本地区のすばらしさを満喫することができました。

ゴールでいただいたおいしいうどん、食生活改善推進協議会の皆様、ありがとうございました。

第5回 10倍楽しむ国本塾

～みや遺産と地域資源から見る国本地区の魅力～

11 **30**
 【場 所】 床井柚子園
 【主 催】 国本生涯学習センター
 【共 催】 国本地区づくり振興会 【参加者】 20名



地区内のみや遺産と地域資源から魅力を再発見する講座の最終回は、新里町の床井柚子園さんに伺い、「宮ゆずのブランド化への歩み」と題して、講話と現地学習を行いました。

まず、きれいに整備された柚子園を見学し、その栽培方法や苦労している点などを学んだあと、ギャラリーにおいてこれまでの歩みを映像と講話で学びました。

柚子を栽培する上での苦労話や、ブランド化するまでの道のりについて説明を受け、身近で貴重な文化財や地域資源を知ること、国本地区の魅力を再発見し、郷土を愛する心を醸成することができる素晴らしい講座となりました。

ライトライン 体験会・意見交換会

12 **3**
 【場 所】 宇都宮駅、トナリエ宇都宮交通未来
都市うつのみやオープンスクエア
 【主 催】 市LRT整備課協働広報室 【参加者】 15名

12月3日にライトライン体験会・意見交換会があり、自治会から15名が参加しました。宇都宮駅から出発し、令和8年完成予定の東部総合公園ができる駅まで15分ほどの乗車でした。国本地区は市の西側にあるのでLRTの乗車経験がない人が多く、静かで滑らかな乗り心地のため、何人かは乗り過ぎてしまったほどでした。まちなかの車を減らし、休憩場所や緑を増やし、店や住宅などの配分を効果的に行い、住みやすい新しい街づくりを目指す宇都宮市の主要事業としてのLRTはこれから数年かけて駅の

西側にも建設し、とりあえず県教育会館までの12駅を作り、その後、観光地の大谷まで延長する予定だそうです。乗車後の意見交換会では期待する声が多く出ました。



令和6年度 国本地区防災訓練

2 **16** **9:00▶11:00**
 【場 所】 国本地区市民センター
 【主 催】 国本地区防災会
 【参加者】 150名（自治会・各種団体・避難所運営ボランティア・国本地区住民）

国本地区防災訓練が、西消防署宝木分署・消防団国本分団・女性防火クラブ等の協力のもと実施されました。内容は、市河川課による「宇都宮市防災ハザードマップ」の使い方等に係る説明会と宝木分署による防災講話の後、参加者は2班に分かれ、水消火器を使用した消火訓練、煙体験、土のう作り、防災資器材体験や、AEDの使い方などの心肺蘇生法を行いました。また、今回新たな取り組みとして、宇都宮市に配備されている高齢者等に配慮した移動型の「モバイルトイレ」の展示も行ったほか、女性防火クラブによる炊出し訓練や展示・子どもクイズなども行われ、盛りだくさん内容となりました。災害は、いつどこで自分たちの身の回りに起きるかわかりません。「自分の身は自分で守る」「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えをもち、日頃から災害に備えておくことが重要であると再認識した一日でした。



国本地区市民センターからの
お知らせ



お気軽にご相談ください

事前申込不要

デジタルのわからないこと お手伝いします！
「デジタル活用支援窓口」の開設

●開催日／毎週木曜日 午前9時～午後1時

●開催場所／国本地区市民センター ロビー

●内 容／・スマートフォンの基本的な操作

・宇都宮市公式LINE「教えてミヤリー」の登録

・マイナンバーカードと健康保険証の紐づけなど

●担当課／

宇都宮市デジタル政策課

TEL 028-632-2786

国本地区づくり振興会新年会

1/18

【場 所】ろまんちっく村



地区づくり振興会常任委員である各自治会長や各種団体の代表など、34名が参加し、新年会が開催されました。以前と比べると少人数ではありましたが、常任委員のほか、地区内小中学校の校長先生などが久々に顔を合わせ、和やかな雰囲気の中、「明るく活気あふれ住みよい国本地区」実現のため、まちづくりの意見交換を行うとともに、参加者同士の親睦を深めることができました。

自治会役員研修

令和6年
12/14

【場 所】国本地区市民センター ホール

【主 催】国本地区自治会連合会 【参加者】13自治会（15名）

【講 師】NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク 岩井代表理事



第4回（今年度最終回）は、地域を共に創っていく新たな担い手を拓いていくための方策として、「人の集まる場所（公民館など）の活用策や自治会未加入者の掘り起こし」をテーマに3グループに分かれて話し合いを行い、最後に、グループ発表を行いました。

自治会によって公民館の有無や世帯数の大小などの違いはあるものの、参加された皆さんは、公民館の使い方や管理方法、自治会未加入者への対応、ごみステーションや防犯灯の管理など他の自治会の取り組みを参考・共感したりするなど、地域の自治会や自分の自治会の実情も確認できた有意義な時間となりました。

講師からは、自分たちで自分たちの住む地域を治めるから自治会、いろいろな課題はあるが、地域活動に関わりたい人も多数いるので、いろいろな人を巻き込みながら自治会を盛り上げてほしいと熱いエールをいただきました。

結びに、鈴木連合会長から、自治会を取り巻く環境は年々厳しいものになってきているが、国本地区の自治会がますます元気に活動できるよう皆さんとともに取り組んでいきたいとのあいさつで、4回にわたる自治会役員研修が終了となりました。

国本の歴史と文化

第十一話

新たな歴史が始まる

「岩本観音（下野三十三観音）」活動



岩本地区の「観音山」には堂宇と神社が祀られており、古くから信仰の山として親しまれております。

堂宇の中には岩本観音「聖観音菩薩立像」が祀られており、山頂付近には廃寺となった「普門山蓮華寺」の奥の院跡があり、石窟の中には近世に彫られた「馬頭観音立像」と「地藏菩薩立像」の

2体の摩崖仏があり、「馬頭観音」は「下野三十三観音」のご本尊として崇められております。

下野三十三観音巡りの始まりは、宝永5年（1708）に藤本館の高橋善左衛門吉勝による、下野国の三十三か所の観世音菩薩が祀られている寺院巡礼が契機となり霊場巡りとなったといわれており、岩本観音は観音札所の結願（33番目）です。



古には32番札所の天開山大谷寺に劣らず遠方からも多くの参拝者がありましたが、近年では岩本観音の存在が忘れ去られようとしておりました。

そこで、岩本自治会では、令和3年度「みや遺産」の認定を契機に岩本観音保存会を結成し、新たな歴史を開こうと令和7年に初のイベントとして、お正月の三が日「新春初詣」を開催したところ、約400名の方々に参拝をいただき、元日の「初日の出」には約40名のご来光者があったとのことでした。

この事業により近隣の方々に岩本観音（下野三十三観音札所）の存在を知っていただけたものと思われます。

これを機会に新たな岩本観音活動の歴史が始まるものと期待いたします。

令和7年3月

国本の歴史と文化探訪 川村泰一



読者アンケートにご協力ください



国本地区データ

総世帯数 6,476世帯
(対前年度末増減 +51世帯)

総人口 14,977人
(対前年度末増減 -11人)

[男 7,427人 女 7,550人]

(令和7年2月末日現在)

国本地区自治会連合会からのお知らせ

持っていますか「宮パス」?

(自治会加入者の福利厚生制度)

- ・サービス提供施設で提示することで優待利用（割引や特典）が受けられます。
- ・お持ちでない方は、自治会長へお問い合わせください。

自治会会員の優待制度

自治会加入者専用

宮PASS